

元気の源 High Power Print



株式会社やまもと印刷工業 ニュースレター vol.45 2020年5月号

お客様に恋文？

例年とは異なったゴールデンウィーク。

僕はと言えば、エアロバイクに励みました。ジョギングの方が気持ちいいのですが、

今のご時世 マスクで走るのがどうも嫌でして。。。

ただ、好きなラジオを聴きながら励めるのは嬉しいです。

小説好きで啓発系は滅多に読みませんが、例外で好きな方がいます。

見城 徹さん

幻冬舎の社長さんで、彼の書は読んでいて火傷をするような熱さで刺激が突き刺さります。

角川書店時代 公文式を世に広めたのは有名な話で、次々とヒットを飛ばします。

その後独立して幻冬舎を立ち上げるのですが、出版不況が始まっていた中でもあり当時の同僚や知り合いからは『どうせ失敗する。』『止めておけ。』と否定的な忠告ばかりを受けた中でのスタート。独立して1年半ほどしてベストセラーのオンパレード状態になります。



何故か？

独立後真っ先に行ったのが、自分が惹かれて口説きたい作家

さん・アーティストさんに手紙を送り続けたとの事。それも相手の作品の全てにどっぷりと浸かり、『この件を触れると敏感に喜ぶだろう』『この作品のこの部分は、〇〇にすると

もっと刺激的になる』など徹底的に琴線に触れるような云わば濃密な恋文です。これを何十通も。

手紙出しても読まれる保証もない中、この様に口説いていくのは相当突き刺さる内容なのでしょう。

因みに見城さん、食事して『とても美味しい』と思うと1週間以上続けて通い続けるそうです。

フランス料理のお店なら、フルコースを続けてオーダー。

以前、お客様のハウスメーカー様が『大改造 !! 劇的ビフォーアフター』に出演されておりオンエアを観た旨をお伝えすると、その時の視聴率や撮影までにユニフォームを揃えたことなど嬉しそうに教えて下さいました。

今の世の中 何かやると叩かれがちな風潮が強いですが、『お客様に恋文？』良い事あるかもしれません。



株式会社やまもと印刷工業はこんな分野が得意です。

・企画	・クリアファイル	・浮き出し加工	・フライヤー	・レタッチ	・うちわ
・デザイン	・トランプ	・PP加工	・パッケージ	・庄着はがき	・パネル
・印刷	・かるた	・手提げ袋	・シール	・マグネットシート	・オリジナル扇子
・製本	・宛名印刷	・メモ帳	・ノベルティ	・封筒	・ポケットティッシュ
・断裁	・封入	・のぼり旗	・Tシャツプリント	・映像制作	・コースター
・名刺	・封緘	・マウスパッド	・ラミネート	・動画制作	・ジグソーパズル
・パンフレット	・アッセンブリ	・カタログ	・ステッカー	・電子ブック	・サインシート
・自費出版	・カッティングシート	・挨拶状	・伝票	・電子書籍	・サインボード加工
・包装紙	・パウチ	・ポスター	・写真撮影	・UV印刷	・CDジャケット
・翻訳	・箔押し加工	・チラシ	・写真加工		

防災事業

・長期保存水	・プランケット
・12年保存水	・ポンチョ
・6年保存水	・毛布
・非常用トイレ	・衛生用品
・携帯トイレ	・レディースサポート
・ノベルティトイレ	・セット
・防災非常食	・避難生活用品
・厳選非常食	
・防災グッキン	
・防災クッション	

【目黒区 渋谷区 港区 世田谷区 品川区 大田区】

中目黒 学芸大学 都立大学 上野 東京 大手町 恵比寿 祐天寺 目黒 代官山 渋谷 三軒茶屋 品川 田町 白金 高輪 五反田 大崎 自由が丘 六本木 広尾 新宿 代々木 原宿 駒沢 大井町 大森 蒲田 青山 表参道 池袋 乃木坂 天王洲アイル 記載以外の何処のエリアのお客様にも喜んでお伺いさせて頂きます。

編集後記

好きなアーティストのひとり 山崎まさよしさん。彼の名曲『One more time, One more chance』SNS でストーカーの曲云々の投稿を目にしたことがあります。哀愁のある素晴らしい恋文の歌だと僕は思います！